

# 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業

【令和6年度補正予算額 53百万円】

## ＜対策のポイント＞

国際的に市場規模・取引量が拡大している中、輸出の機会を逸しないよう有機JAS認証及びGAP等認証の取得や商談の実施等、GAP認証審査員を対象とした研修会の開催を支援します。

## ＜事業目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円 [2025年まで]、5兆円 [2030年まで]）

### ＜事業の内容＞

#### 1. 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業

有機農畜産物・加工品等やGAP認証農産物の輸出拡大に向け、

##### ① 有機JAS認証の取得、商談の実施等

##### ② GAP等認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP、JGAP、MPS等）の取得、

商談の実施

##### ③ GAP認証審査員を対象とした研修会の開催

を支援します。

53百万円

### ＜事業イメージ＞

#### ①、② 有機JAS認証、GAP等認証取得等支援



農産物等を輸出するぞ！

農業者等の取組を支援



認証の取得



商談会等へ出展

農産物等の輸出拡大

認証取得、商談の実施等により海外との取引先確保

#### ③ GAP認証審査員を対象とした研修会開催



効率的な審査をしよう！

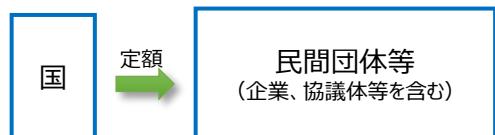
GAP認証審査員研修、研修を実施するための検討会開催等の取組を支援



認証取得の円滑化のための環境を整備

審査能力の向上による審査体制の強化

## ＜事業の流れ＞



定額、1/2(※)  
(③の事業)

農業者等  
(①、②の事業)

(①、②の事業)

※商談及び商品開発に係る経費は定額、認証取得及び機械リースに係る経費は補助率1/2以内で支援  
(商品開発は①の事業のみ)

[お問い合わせ先] (①の事業)

4 (②③の事業)

農産局農業環境対策課有機農業推進班 (03-6744-2494)

農産局農業環境対策課GAP推進グループ (03-6744-7188)